

令和8年4月1日から
受け入れを開始します！

沖縄市公立保育所で実施する こども誰でも通園制度の利用案内

◆こども誰でも通園制度 とは？

保育所等に通っていない、0歳6か月～2歳のお子さんが、保護者の就労要件や理由を問わず、月10時間を上限に、保育所等を利用することができる制度です。
(正式な名称を、「乳児等通園支援事業」といいます。)

◆沖縄市公立保育所での実施対象園

越來保育所・胡屋あけぼの保育所・知花保育所・泡瀬保育所の4カ所で実施予定

◆実施時間・対象年齢別の割当日・定員

午前9時30分～午後2時30分の受入れ

(昼食時間・お昼寝時間も利用する場合は、お弁当・お布団を持参)

	月	火	水	木	金
対象	0歳児	0歳児	1歳児	2歳児	2歳児
定員	4人	4人	8人	10人	10人

※4カ所それぞれで、1日あたり上記人数まで受け入れ可能です。

※4月1日時点の年齢です。3歳の誕生日の前々日まで利用できます。

はじめの1～2回は、慣らしのため、
親子通園も可能です！

◆1カ月に利用できる時間数

1人あたり、1カ月につき、10時間利用できます。

1時間以上、30分単位で利用が可能ですが、※余った時間の翌月への繰り越しはできません。

◆利用料

1時間あたり300円を、利用するたびに、公立保育所へ直接お支払ください。

※クレジットカードまたはPayPayによるキャッシュレス決済を標準としていますが、

いずれもお持ちでない方は、現金による支払いも可能です。

※生活保護世帯等は利用料の減額があります。

◆利用方法

まずは、こども家庭庁が運用する総合支援システム「つうえんポータル」にて、認定申請をお願いします。

市の認定後、「つうえんポータル」にて、ご希望の保育所を選択し、初回面談の申し込みをしてください。(面談実施後、「つうえんポータル」にて利用予約が可能となります。)

沖縄市役所 保育・幼稚園課 098-939-1212
利用希望者の申請・認定に関するお問い合わせ：支援係(内線3173)
公立保育所での利用に関するお問い合わせ：管理係(内線3178)

◆一日の流れ

時間	子どもの生活	時間	子どもの生活
9:30	◆登園	12:30	◆昼寝の準備・排泄 (紙芝居・絵本の読み聞かせ)
10:00	◆クラス活動		◆お昼寝
11:30	◆食事準備(お弁当持参) ◆お弁当タイム ※離乳食の場合は、レトルト (未開封)と食器を持参してください。	14:00	◆起床 ◆排泄・帰りの支度
		14:30	◆降園

◆お弁当について

お子さんが普段食べているものや、食べやすいメニューをご準備ください。

離乳食の場合は、レトルト(未開封)と食器を持参してください。

◆送迎について

1. お子様の送迎は、必ずご家族の方で行ってください。
(保護者以外の方が送迎する場合は、事前にご連絡ください)
2. 送迎時は担当保育士にお声かけください。
3. お家からお菓子・おもちゃ・お金など持たせないで下さい。

◆病気について

1. 病気(体調不良)の場合は無理をさせず、完治してからのご利用をお願いします。
※熱がない場合も、前夜に熱・嘔吐・下痢などの症状があった場合は必ずご連絡下さい。
2. 保育所で発熱した場合、必要に応じて保護者へ連絡します。また、利用時間中に嘔吐や下痢があった場合も、同様に連絡しますので、お迎えをお願いします。
※顔色が悪い・便の色がおかしい等の症状が認められた際は、経過観察を行い、その都度連絡します。
3. 事故(頭部外傷)にあった場合は、適切な処置をして、直ちに連絡いたします。

◆利用の際に用意するもの ※持ち物すべてにフルネームで名前を記入して下さい。

- ・お弁当 ※11時30分以降も利用することどものみ
- ・帽子
- ・顔ふきタオル1枚
- ・手ふきタオル1枚
- ・体ふきタオル1枚(フェイスタオル)
- ・おむつ5~6枚
- ・おしりふき
- ・ベビーマグ または 水筒 (水かお茶を入れて下さい)
- ・着替え 2~3セット
- ・汚れ物入(防水のもの)
- ・お昼寝セット ※12時30分以降も利用することどものみ
(敷布団と、夏はバスタオルかタオルケット、冬は掛け布団。布団にはカバーをつける)